報道関係各位

2019年3月29日

三菱ＵＦＪリース株式会社
株式会社センターポイント・ディベロップメント
東急不動産株式会社

越境ECプラットフォーム大手企業（インアゴーラ）と約16,000㎡の新規賃貸借契約を締結

千葉県松戸市で物流施設「CPD松戸Ⅱ」を竣工

三菱ＵＦＪリース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 柳井隆博、以下「三菱ＵＦＪリース」）、株式会社センターポイント・ディベロップメント（本社：東京都千代田区、代表取締役 吉川陽介、以下「CPD」）および東急不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 大隈郁仁、以下「東急不動産」）は、今般、CPDがアセットマネジメント業務を受託し、三菱ＵＦＪリース、CPDおよび東急不動産が共同出資する松戸２ロジスティクス合同会社を建築主とする「CPD松戸Ⅱ」（所在地：千葉県松戸市稔台、延床面積16,053.82㎡）を2019年3月15日に竣工し、3月18日に竣工式を執り行いましたのでお知らせいたします。

竣工後は、中国消費者向け日本商品特化型越境ECプラットフォーム「豌豆(ワンドウ)プラットフォーム」を運営するインアゴーラ株式会社様（代表取締役CEO：翁永飆様、所在地：東京都港区）の新しい物流拠点「インアゴーラ ロジスティクスセンター」として、2019年4月1日より稼動することが決定しております。

当施設は、三菱ＵＦＪリース、CPDおよび東急不動産の共同出資により開発した「CPD松戸Ⅰ」（所在地：千葉県松戸市稔台、延床面積14,146.88㎡。CPDがアセットマネジメント業務を受託）に続き、物流拠点として希少性の高い松戸市稔台工業団地内における２件目の開発プロジェクトです。

■「CPD 松戸Ⅱ」概要

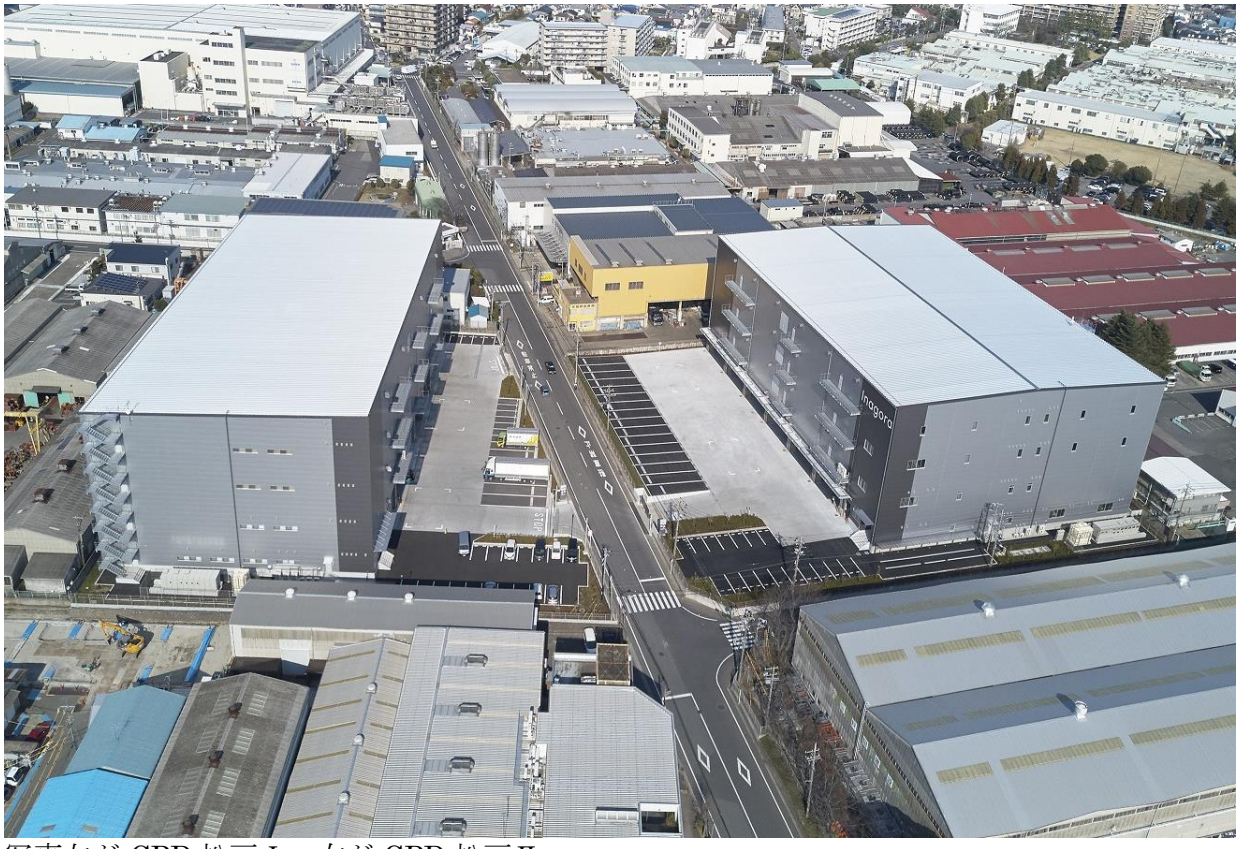
当施設は、都心部から 20km 圏内に位置し、東京外環自動車道（以下「外環道」）「松戸」IC から約 4km、「三郷南」IC から約 6km、および主要幹線道路である国道 6 号線へのアクセスに優れています。また、住宅地に近接していること、新京成線「みのり台」駅から徒歩圏内（約 1km）に位置していることに加え、JR 常磐線「松戸」駅および JR 武蔵野線「東松戸」駅からバスを利用しての通勤も可能であることから、労働力確保に優れた立地となっております。さらに、稔台工業団地内の工業専用地域に位置し、24 時間操業が可能であることから、都心への配送拠点および外環道を通じた広域物流拠点として、その立地優位性を有しています。

当施設は、地上 4 階建てで 1 階にバースを配置しております。外壁にサンドイッチパネルを採用することで、優れた断熱性と耐久性に加え美しい外観となっており、さらに倉庫部分は床荷重 1.5t/㎡（1 階については 2.5t/㎡）、柱スパン 11m×10m、梁下天井有効高 5.5m、全館 LED 照明（倉庫内照度 250Lx）と最新の仕様を備えています。加えて、荷物用エレベーター、カゴ車・パレット兼用垂直搬送機を各 2 基ずつ計 4 台設置し、貨物の上下搬送の効率化を実現しております。

所 在 地　：千葉県松戸市稔台五丁目 13 番 3 号
用途地域　：工業専用地域
主要用途　：倉庫（倉庫業を営む倉庫）
敷地面積　：　7,904.31 ㎡（2,391 坪）
延床面積　：16,053.82 ㎡（4,856 坪）
建物構造　：鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき 4 階建
着　　工　：2018 年 5 月 25 日
竣　　工　：2019 年 3 月 15 日
監理監修　：株式会社フクダ・アンド・パートナーズ
設計施工　：鈴与建設株式会社
施　　主　：松戸 2 ロジスティクス合同会社

■当施設に関するお問い合わせ先
株式会社センターポイント・ディベロップメント（http://centerpoint.jp/）
担 当 者　：眞鍋、髙橋、小野
電　　話　：03-6206-1275
メールアドレス：info@centerpoint.jp

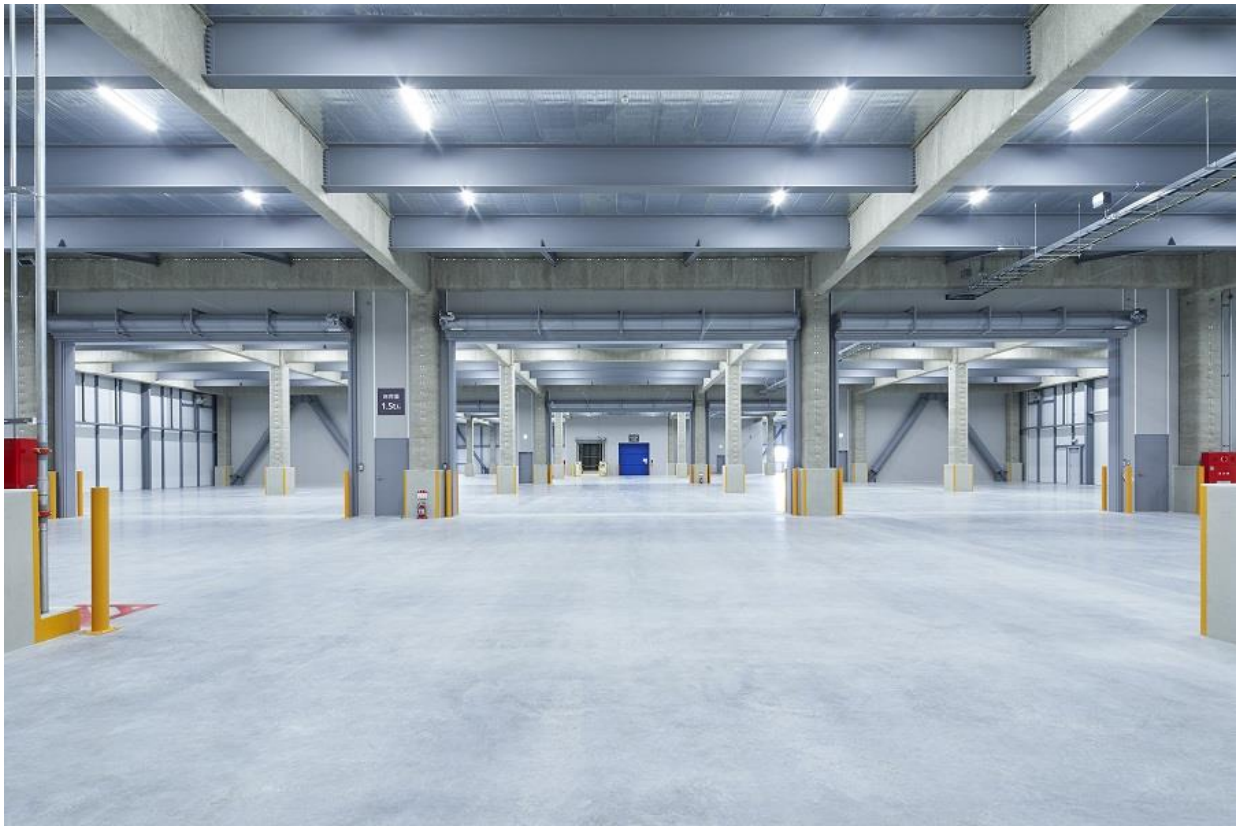
■航空写真



写真左が CPD 松戸Ⅰ、右が CPD 松戸Ⅱ

■倉庫外観

■倉庫内観



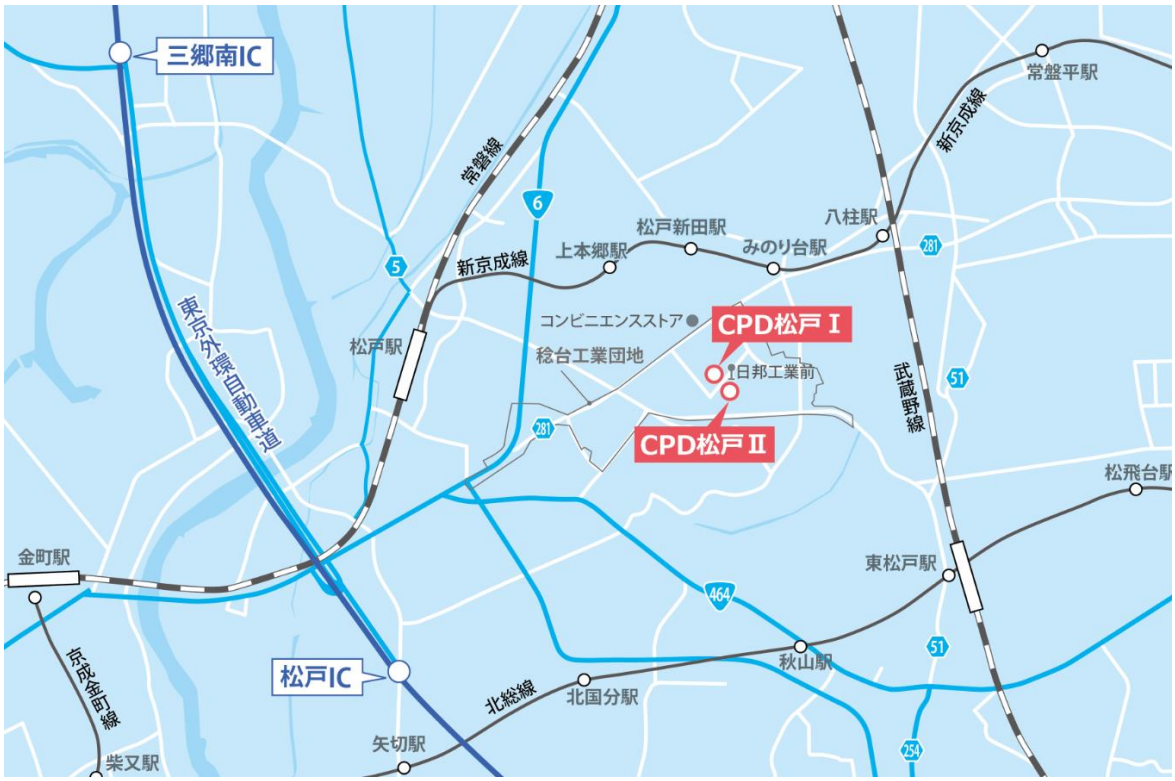
■竣工式

竣工式にはインアゴーラ株式会社様の翁 永飆様、設計・施工を担当した鈴与建設株式会社様の代表取締役社長 大石泰明様ら関係者一同も参列し、神事を執り行いました。

■広域図

東北
自動車道
東京外環自動車道
常磐自動車道
流山市
柏市
川口JCT
草加市
三郷JCT
三郷南IC
計画地
30km
白井市
足立区
松戸市
江北JCT
小菅JCT
堀切JCT
松戸IC
20km
八千代市
10km
市川市
船橋市
台東区
京葉JCT
京葉道路
江戸川区
高谷JCT
湾岸道路
東京
習志野市

■詳細図


三郷南IC
常磐線
常盤平駅
新京成線
松戸新田駅
八柱駅
上本郷駅
みのり台駅
新京成線
コンビニエンスストア
CPD松戸Ⅰ
松戸駅
稔台工業団地
日邦工業前
東京外環自動車道
CPD松戸Ⅱ
武蔵野線
松飛台駅
金町駅
東松戸駅
京成金町線
松戸IC
秋山駅
北総線
北国分駅
矢切駅
柴又駅

三菱ＵＦＪリース株式会社について

三菱ＵＦＪリース株式会社は、リース・ファイナンスを中核に、ノンバンクならではの柔軟性とアセットに対する専門性を発揮し、不動産、環境・エネルギー、ヘルスケア、インフラ、グローバルアセットなどへの投融資等を中心に多彩な事業をグローバルベースで展開しています。

「Value Integrator」をコーポレートメッセージとして掲げ、お客さまの高度化・多様化するニーズに最適なソリューションを提供することで、お客さまの企業価値向上に貢献していきます。

詳しい情報は、http://www.lf.mufg.jp をご覧ください。

株式会社センターポイント・ディベロップメントについて

株式会社センターポイント・ディベロップメントは、企業による物流効率化の過程で交通利便性に優れたエリアに立地する近代的な物流施設へのニーズが高まっている中、各企業の戦略的物流拠点となる適地を見定め、テナント企業活動のニーズに応える物流施設開発を手掛けております。

- Build-to-Suit （ビルド・トゥ・スーツ）型の物流施設開発では、CPD が有する広いネットワークを生かし、テナントの集約・新規施設移転ニーズなどに沿い、適切な立地を選定し、テナントの仕様に基づいた専用施設を提供し運用管理します。
- Multi-Tenant（マルチテナント）型の物流施設開発では、CPD が調整区域も含む難易度の高い土地の選定、取得から施設の設計、施工管理、並びに竣工後の施設運営･管理の全てを手がけ、汎用性の高い大型物流施設を提供し運用管理します。
- CPD は、企業の中長期的な戦略において企業価値の最大化を実現すべく、保有不動産についてコンバージョンや再開発等による高付加価値化、流動化その他の有効活用ソリューションを提供します。

CPD は、神奈川県厚木市において約 16,000 坪のマルチテナント型物流施設「厚木内陸ロジスティクスセンター」なども運用しております。

詳しい情報は、http://centerpoint.jp/をご覧ください。

東急不動産株式会社について

東急不動産は総合デベロッパーとして、オフィスビル・商業・住宅・リゾートと多岐にわたる開発事業を推進してきました。これまで培った総合不動産開発の実績を活かし、物流効率化という社会ニーズに応えてまいります。2017 年度には物流施設のブランド名を、「LOGI'Q(ロジック)」と決定し、10 物件(稼動済みを含む)の開発を進めております。

詳しい情報は、http://www.tokyu-logiq.com/をご覧ください。